

つくば市記者会 御中

発信日：令和6年（2024年）11月29日（金）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 科学技術戦略課

☐取材依頼 ☒周知依頼 ☒募集告知 ☐その他

令和7年度つくばスマートシティ社会実装トライアル支援事業 地域課題の解決に資する先端技術のトライアル（実証実験） を募集しています



つくば市では、国が提唱する「Society 5.0」という未来社会の実現に加え、「スマートシティ」、「つくばスーパーサイエンスシティ構想」の実現を一層加速することを目指し、先端技術のトライアル（実証実験）を全国から公募し、優れた提案を全面的にサポートしてきました。

令和7年度は、データ連携基盤を通じてデータを活用する「データ連携基盤部門」を新設し、本市の課題解決に資する提案を全国から募集します。詳細は別添をご参照ください。

1 募集テーマ

「スマートシティ」、「つくばスーパーサイエンスシティ構想」の実現を目指し、本市の地域課題解決につながることを想定した先端技術・アイデア等の市内でのトライアルに関するもの

2 支援内容

- ・トライアル実施に係る経費の支援（上限100万円）
※データ連携基盤の活用に係る費用については100万円を上限に追加支援
- ・トライアル施設の確保
- ・市民モニターの募集協力、専門家からの助言、PR等

3 対象者

教育機関（中学校～）、企業（個人事業主も可）、研究機関

※各団体において、責任者と構成員が明確な場合、部署・研究室単位の応募も可

4 募集締切

令和7年1月31日（金）17時

5 提案方法

企画提案書等を専用サイト内の応募フォームから送信



つくばスマートシティ社会実装
トライアル支援事業

提案募集!

スーパーシティの取組を進める上での中核的な「データ連携」に
フォーカスし、データ連携基盤を活用したユースケースを募集します!

募集締切 **2025.1.31 Fri 17:00必着**

優先的に取り組む7つの分野におけるつくば市の課題を解決するための技術・製品やサービスの実証実験を募集します。つくば市におけるデータ連携基盤によるデータの活用に取り組む提案は、**トライアル費用の追加支援**を行います!

移動・物流

行政

健康・医療

防災・インフラ・防犯

デジタルツイン

オープンハブ

脱炭素・ゼロエミ

NEW
データ連携基盤部門
つくば市におけるデータ連携基盤を通じてデータを
活用しようとする提案

一般部門

データ連携基盤部門以外の先端的
技術を活用しようとする提案

支援メニュー

◆トライアル費用支援

トライアルに係る費用上限 100 万円。
データ連携基盤の活用に係る費用上限 100 万円を追加支援。

◆トライアルのコーディネート

公共施設等市内の施設の確保、市民モニターの募集協力、専門家からの助言を受ける
機会の提供、イベントでのPRなどの支援。

継続フォロー

事業終了後は、「つくば市市場・市民ニーズ調査事業」や「つくば市未来共創プロジェクト
事業」を通じた継続的な支援。

データ連携基盤に
関する詳細情報など

事前相談

も受付中!

▼募集詳細はこちら



つくば市ホームページ

スケジュール

2024年 12月	2025年 1月	2月	3月	4月	...	2026年 3月
公募 2024年12月2日～ 2025年1月31日 ★提案に向けた事前相談も受付中!		選考 一次審査 2月中旬 最終審査 3月中旬 結果通知 3月下旬		トライアルの実施 協定書締結～ 2026年3月13日		報告会

応募資格

教育機関（中学校～）・企業（個人事業主を含む）・研究機関

※各団体に責任者と構成員が明確な場合、部署・研究室単位の応募也可。

スタートアップ賞の受賞対象

つくば市のスタートアップの定義*に該当し、つくば市スタートアップ登録制度に登録している市内企業または創業や移転により協定締結日までに市内に事業所を開設し、法人登記を完了させ、市内でスタートアップ事業を開始予定であり、つくば市スタートアップ登録制度に登録予定の者

※つくば市のスタートアップの定義（全てに該当すること）

- ユニークなテクノロジーや製品・サービス、ビジネスモデルを持ち、事業成長のための投資を行い、事業成長拡大に取り組んでいる。
- これまでの世界を覆し、新たな世界への変革にチャレンジしている。
- 事業分野がライフサイエンス、ロボット、エネルギー、ナノテクノロジー、物質・材料、情報サービス、環境及び宇宙分野のいずれかに該当する。
- 設立から10年未満である。
- 日本国内の非上場会社である。

審査項目

データ連携基盤部門

一次審査

i) 実現性 (30 点)

全体スケジュールが実現可能か。データの取得・加工・分析までの必要なリソースが確保できているか。

ii) 具体性 (30 点)

データ連携基盤の活用方法が具体的に示されているか。

iii) 有用性 (20 点)

優先的に取り組む7つの分野の課題解決に寄与するものか。

iv) 安全性 (10 点)

想定されるリスクを検討し、十分な安全対策を講じているか。

v) その他 (10 点)

i) から iv) の観点で、高い価値が認められるものに合計 10 点を上限として加点する。

最終審査

i) 社会課題寄与性

データ連携基盤を活用し、データを掛け合わせてつくば市の社会課題解決に寄与するか。

ii) 横展開可能性

他市とも連携できるよう構築しているか。

一般部門

一次審査

i) 新規性・先駆性 (30 点)

新規性及び社会的、経済的なインパクトや先駆性があるか。

ii) 市場・事業化可能性 (30 点)

利用者ニーズ・社会的需要を事前に調査しているか。国内外への展開が期待できるか。

iii) 社会実装可能性 (20 点)

十分な安全対策が講じられ、内容が具体的かつ社会実装を見据えた実現可能なものか。

iv) 地域課題解決効果 (10 点)

優先的に取り組む7つの分野の課題解決に寄与するものか。

v) スーパーシティ事業への発展可能性 (10 点)

社会実装に向け、現行法に対する規制改革提案につながる可能性があるか。

最終審査

一次審査の審査項目に同じ

スタートアップ賞

i) 新規性・成長性

新しいビジネスモデルや目指すマーケットにより、自社の事業を成長させていくことが見込まれるか。

ii) 技術優位性

先端的技术等に競争優位性や高い独自性があるか。

今年度のつくば市内における実証の成果を報告します！

令和6年度つくばスマートシティ社会実装トライアル支援事業

最終報告会

日時

2025.3.12 水
18:30～20:45 予定

▼参加申込はこちら



Peatix